



津山工業高等専門学校校報

第111号 (平成17年12月1日～平成18年3月31日)

目 次

人事異動	2
主要日誌	2
諸 報	4
第2回先端技術特別講義(講演会)	4
アイデア対決・全国高等専門学校ロボットコンテスト2005全国大会 ..	4
年金セミナー	4
学生募集(専攻科後期学力入試)	5
学寮視察(大島商船高専)	5
交換寮生報告会	5
第4回FD研修会	5
寮生教養講座	5
学生募集(本科推薦入試)	5
○ 学生募集(本科学力選抜入試)	6
高専機構理事長・事務局長の本校視察	6
卒業式・専攻科修了式	6
平成17年度卒業生・修了生の優秀賞等の表彰	6
学生の表彰について	7
有識者懇話会	7
退職者永年勤続者表彰式及び感謝状贈呈式	7
寄附金	8

人事異動

個人情報を含むため公開せず。

主要日誌

- 12月2日 臨時教員会議・教育プログラム点検委員会
- 4日 アイデア対決・全国高等専門学校ロボットコンテスト2005全国大会
- 6日 教員会議・年金セミナー（4年生）
- 7日 国際交流委員会企画専門委員会
- 8日 寮生指導者研修会・幹部会と寮務委員会との懇談会
- 9日 専攻科後期学力入学者選抜試験・専攻科（拡大）運営委員会
- 10日 大島商船高専学寮視察

- 10日～1月14日 公開講座（現代の人権）
- 12日 入寮説明会
- 13日 地域共同テクノセンタ - 運営委員会・就職ガイダンス・2年生進路説明会・交換寮生報告会
- 14日 教務（入試実施）委員会
- 19日 学寮給食委員会
- 20日 総合情報センタ-運営委員会（メ - ル会議）
- 21日 学生生活委員会・寮務委員会・安全衛生委員会・安全衛生委員会
- 22日 専攻科運営委員会
- 28日 仕事納め
- 1月4日 仕事始め
- 6日 教育研究支援センタ - 運営委員会
- 10日 運営委員会・情報化委員会
- 12日 教育プログラム点検委員会
- 16日 寮生教養講座
- 17日 教員会議・総合情報センタ-運営委員会（メ - ル会議）・寮生バドミントン大会
- 18日 進路支援委員会・課外活動指導教員連絡会議
- 20日～22日 コンピュータ - フェスティバル（宇部）
- 23日 地域共同テクノセンタ - 運営委員会・専攻科運営委員会
- 24日 本科推薦入学者選抜試験・学生生活委員会・寮務委員会
- 25日 知的財産委員会・教務（入試実施）委員会・学寮給食委員会
- 26日 入学試験委員会
- 31日 運営委員会・学生総会
- 2月1日 寮生総会
- 2日 図書館運営委員会
- 6日 退寮説明会・卒業予定寮生との懇談会
- 7日 教員会議・将来構想委員会
- 8日 宿舍委員会
- 9日～10日 第42回中国地区高等専門学校体育大会運営委員会（岡山）
- 14日 地域共同テクノセンタ - 運営委員会・教務（入試実施）委員会
- 15日 国際交流委員会企画専門委員会
- 19日 本科学力入学者選抜試験
- 20日 学寮給食委員会
- 21日 総合情報センタ-運営委員会（メ - ル会議）・寮務委員会
- 22日 安全衛生委員会
- 23日 入学試験委員会・学生生活委員会
- 24日 高専機構理事長・事務局長による本校視察・地域共同テクノセンタ - 運営委員会
- 27日 専攻科運営委員会
- 28日 運営委員会・情報化委員会
- 3月3日・10日 専門セミナー - （ネットワ - クにおけるセキュリティ）

- 3日～4日 留学生実地見学旅行（東京）
- 7日 教員会議・教務（入試実施）委員会・宿舍委員会
- 8日 臨時教員会議
- 13日 進路支援委員会・寮務委員会
- 14日 地域共同テクノセンタ - 運営委員会
- 15日 卒業式・専攻科修了式・寮生会誌「弥生」第11号発行
- 17日 運営委員会・臨時教員会議
- 20日 有識者懇話会・教育課程検討特別委員会
- 18日 北辰寮後援会役員会
- 22日・24日 専門 세미나 - （ネットワークにおけるセキュリティ）・教育プログラム点検委員会
- 23日 専攻科運営委員会・学生生活委員会
- 24日 総合情報センタ-運営委員会（メ-ル会議）・宿舍委員会・教育システム検討特別委員会
- 25日～26日 中国地区高等専門学校文化連盟美術部合同展示会（米子）
- 29日・30日 専門セミナー - （ANSYS工学解析初級セミナー - ）
- 30日 安全衛生委員会
- 31日 退任式・離任式・退職者に係る永年勤続者表彰式及び感謝状贈呈式

諸 報

第2回先端技術特別講義（講演会）

12月2日（金）15時から、合併教室において本年度第2回先端技術特別講義（講演会）を開催した。講師は、株式会社三造試験センター試験部長 三浦健蔵氏でテーマ『金属材料の腐食と腐食損傷解析 損傷事例から学ぶ』に基づいて、金属の腐食のメカニズム・金属の扱い等について触れ、技術者の心構えを喚起した。会場では、専攻科生・本科5年生・教職員の40名を超す受講者が熱心に聞き入っていた。

アイデア対決・全国高等専門学校ロボットコンテスト2005全国大会

12月4日（日）東京両国・国技館で開催された、アイデア対決・全国高等専門学校ロボットコンテスト2005全国大会に中国地区から推薦出場した、本校の“単構造・シンプルストラクチャー”が見事全国優勝の栄冠を勝ち取りました。大会は、地区大会の優勝校8チームと各地区から推薦された17チームの25チームがトーナメント形式で対戦し、本校は2回戦、3回戦と優勢勝ちし、準々決勝で中国地区大会優勝チームの広島商船高専と対戦しバトンゴールを決め快勝、準決勝・決勝は鹿児島高専・東京高専という各地区大会優勝校を破って優勝した。

年金セミナー

12月7日（水）、講師に社会保険庁岡山社会保険事務局年金課年金広報専門員の三宅通明氏を招き、4年生を対象とした年金セミナーを開催しました。

この講座は、最近、若年層に国民年金未納者が増加していることから専門の講師による講演を通じて、国民年金制度に対する理解を深めてもらうことを目的として昨年に続き2回目の開催となり、参加した

学生は、新聞やニュースなどで頻繁に取り上げられている年金問題を題材とした講演ということもあり熱心に聴講していた。

学生募集（専攻科後期学力入試）

12月9日（金）本校において、平成18年度専攻科後期学力入学者選抜試験を実施し、選抜の結果、12月14日次のとおり合格者を発表した。

（志願・合格状況は次のとおり）

志願者数 2 名

（機械・制御システム工学専攻 0 名，電子情報システム工学専攻 2 名）

合格者数 1 名

（機械・制御システム工学専攻 0 名，電子情報システム工学専攻 1 名）

学寮視察（大島商船高専）

12月10日（土）大島商船高専の学寮視察を行った。寮務関係教職員・寮生会幹部・北辰寮後援会役員が参加した。寮の居室・共用施設等を見学し、教職員及び後援会役員と寮生に分かれ、それぞれ別会場で懇談を行いお互いの学寮運営及び学生指導また、寮生会活動について活発に情報を交換した。

交換寮生報告会

12月13日（火）1・2年生の在寮生及び寮生会役員並びに教職員、約150名が参加して一関高専・舞鶴高専・阿南高専・有明高専に約一週間滞在し、寮生活を体験した報告会が行われた。この交換寮生については、主に寮生の視野を広げることにより、学生寮運営の充実を図ることを目的としており各高専から相互交流という形で、同時期に来寮し、寮生活を体験しているものである。

第4回FD研修会

12月20日（火）15時から、合併教室において、本年度第4回FD研修会（テーマ＝専攻科の充実策について）を開催した。

専攻科教育の充実策を模索する専攻科運営委員4人より、それぞれの施策及び改善策並びに現状・課題について話題提供があり、今後の専攻科充実に必要な意見交換をした意義深い研修会であった。

寮生教養講座

1月16日（月）明和製紙原料（株）社長の講演を聞き環境問題・古紙のリサイクルについて認識を深めた。寮生・地域住民が参加。（古紙から見える循環型社会）と題して、森林が果たしている役割や伐採で森が消えている現実、過剰包装などで余分なゴミを出している例を示しての説明に耳を傾けていた

学生募集（本科推薦入試）

1月24日（火）本校において、平成18年度本科推薦入学者選抜試験を実施し、選抜の結果、1月30日（月）次のとおり合格者を発表した。

（志願・合格状況は次のとおり）

志願者数 114 名

（機械工学科 19 名，電気電子工学科 44 名，電子制御工学科 25 名，情報工学科 26 名）

合格者数 68 名

(機械工学科17名, 電気電子工学科18名, 電子制御工学科17名, 情報工学科16名)

学生募集(本科学力選抜入試)

2月19日(日)本校において,平成18年度本科学力入学者選抜試験を実施し,選抜の結果,2月28日(火)次のとおり合格者を発表した。

(志願合格状況は次のとおり)

志願者数 131 名

(機械工学科31名, 電気電子工学科45名, 電子制御工学科24名, 情報工学科31名)

合格者数 102 名

(機械工学科25名, 電気電子工学科24名, 電子制御工学科26名, 情報工学科27名)

高専機構理事長・事務局長の本校視察

河野高専機構理事長と濱同機構事務局長が2月24日(金)に本校を視察した。

校長及び主事等から本校の概要,自己評価等本校が抱える諸課題について説明の後,種々の意見交換が行われ,河野理事長から,特に高専志願者の増加に向けてのアピールを引き続き工夫して欲しい旨の意見があった。その後,校長,事務部長の案内により,地域共同テクノセンター内の設備や学生寮の居室,食堂等,担当教員等から詳しい説明を受けられるなど熱心に視察された。中でも,平成17年度全国高専ロボコン大会で優勝したロボットの実演がテクノセンターロビーで行われ,倒れても起きあがれるアイデアに感心しながら,制作した学生に苦労話を聞くなど和やかな場面もあった。

また,濱事務局長は本校の卒業生とあって,当時の教員等と談笑する姿もみられた。

卒業式・専攻科修了式

本校の平成17年度卒業式・専攻科修了式が3月15日(水)午前10時30分から津山市山下の津山文化センターで挙行された。卒業生数及び専攻科修了者数は次のとおり。

卒業生	機械工学科	36名
	電気工学科	34名
	電子制御工学科	39名
	情報工学科	41名
	計	150名

修了生	機械・制御システム工学専攻	14名
	電子・情報システム工学専攻	12名
	計	26名

平成17年度卒業生・修了生の優秀賞等の表彰

3月15日(水)午前10時30分から,津山文化センターで挙行された平成17年度卒業式,修了式において,下記学生に対し,校長から優秀賞,社団法人日本機械学会畠山賞,電気・情報関連学会中国支部賞,津山市長職務代理者から箕作賞受賞者に,それぞれ賞状と副賞が授与された。

学生の表彰について

【本科】

賞	機械工学科	電気電子工学科	電子制御工学科	情報工学科
優秀賞	高橋亮裕	藤原誠二	平松敏史	田淵 豊
箕作賞	清水 亮	杉本和謙	國平雄大	井上恭輔
畠山賞	早川晃弘	天野健二		
電気・情報 関連学会 中国支部賞		森下裕樹	小椋美鈴	野田昌宏

【専攻科】

賞	機械・制御システム工学専攻	電子・情報システム工学専攻
箕作賞	西上敬吾	妹尾 匠

有識者懇話会

3月20日（月）会議室において平成17年度第1回有識者懇話会を実施した。これは、本校の教育研究、学生支援・指導、地域連携及び管理運営に関して現況報告を行い評価を願うと共に指導や助言を受けるものである。大学、行政、産業界、地区中学校長会長、同窓会長からなる8名の委員のうち7名が出席した。

当日は、校長挨拶、出席者紹介、日程説明の後、座長に稲葉英男岡山大学副学長を選出し、自己点検結果に基づく現状説明を行った。これに対して委員から、質疑と助言が活発に行われ、特に少子化が進む中での志願者確保対策、効率化係数に伴う経費削減とは別に人件費5%削減が実施される状況の中、いかに外部資金を獲得していくか等の助言があった。

退職者永年勤続者表彰式及び感謝状贈呈式

独立行政法人国立高等専門学校機構教職員表彰規則第2条第1項第2号の規定に基づき、永年勤続者表彰式が平成18年3月31日（金）会議室において行われ、校長から被表彰者に対し表彰状及び記念品が授与された。

また、併せて津山工業高等専門学校退職者への感謝状の贈呈に関する要項第3項の規定に基づき、感謝状贈呈式が行われ、校長から対象者に対し感謝状及び記念品が授与された。

永年勤続者表彰式 高本 洋 祐（機械工学科教授）
中地 貞 夫（庶務課専門職員）
日上 美津子（学生課寮務係長）

感謝状贈呈式 吉永 洋 一（電子制御工学科教授）
井上 和 勇（情報工学科教授）

寄附金

寄 附 者 津山高専技術交流プラザ
寄附の目的 教育研究助成
寄附年月日 平成18年1月17日
寄 附 金 額 300,000円

寄 附 者 財団法人理工学振興会
寄附の目的 鳥家教員の研究助成
寄附年月日 平成18年1月27日
寄 附 金 額 200,000円

寄 附 者 津山工業高等専門学校後援会
寄附の目的 教育研究助成
寄附年月日 平成18年2月16日
寄 附 金 額 500,000円

寄 附 者 菅田 保洋
寄附の目的 高専ロボコン奨励
寄附年月日 平成18年2月23日
寄 附 金 額 10,000円

寄 附 者 津山高専技術交流プラザ
寄附の目的 テクノセンタ - 支援
寄附年月日 平成18年3月29日
寄 附 金 額 300,000円